

プチパピ 図書館だより

2021
5月号



図書館報『パピルス』のプチ版ということでプチパピです

磐城桜が丘高等学校図書館・図書委員会発行

初夏らしいさわやかな陽気となり過ごしやすくなりました。図書館も昼休みには勉強に読書に本の貸出・返却に思い思いに過ごす1年生から3年生の姿が見られます。教室とは違う雰囲気の中で気分転換はいかがですか？

図書委員 オススメの本



今月のテーマ：「休日に読みたい本」

『×ゲーム』 山田悠介/幻冬舎

郵便配達員の英明は小学校の同窓会に参加し旧友と再会します。会場付近でスカーフにサングラス姿の不審な女を見た数日後に元担任の男性が殺害され、現場付近では例の女が目撃されていました。英明と友人が行っていた「×ゲーム」と呼ばれたイジメ、次々と被害に遭う友人、明らかになる女の正体と過去、そして顔を隠す理由、驚きの事件の黒幕。ページをめくる度に増す恐怖と楽しさに、ハラハラドキドキの休日となるでしょう。

(3年・女子)

図書館オリエンテーションアンケート結果より



4月中旬に新入生図書館オリエンテーションを実施しました。桜が丘高校図書館に期待すること・要望として下記のような意見がありました。

- ★新しい本・面白い本をたくさん置いてほしい…12人
- ★小説を増やしてほしい(ジャンルの要望含む)…12人
- ★マンガを増やしてほしい……………9人
- ★雑誌を増やしてほしい(個別タイトル含む)…3人
- ★ライトノベルを増やしてほしい……………3人
- ★本に関する情報やオススメの本を紹介してほしい……………3人

紹介しきれませんでしたが、他にもいろいろな要望を書いてくれた1年生のみなさんありがとうございました。今後の図書館運営に活かしていきたいと思っております。

『3時のアッコちゃん』 柚木麻子/双葉社

アッコさんこと黒川敦子の仕事に関わる、問題を抱えた登場人物たちが、アッコさんを通じて問題を解決し、大事なことに気づかされる様子が描かれる短篇4作。パワフルで周りを振り回す描写にアッコさんの強引さが目立ちますが、どこか優しさを感じる作品です。印象的な比喩表現が多く、読み進めていくのが楽しいです。読み終わったあとの晴れやかな気分がクセになります。

(1年・女子)

『獣の奏者』シリーズ 上橋菜穂子/講談社

死別した母と同じ〈獣ノ医術師〉を目指す少女エリンは、養父の勧めで〈カザルム王獣保護場〉の学舎へと編入する。そこで傷ついた〈王獣〉の仔・リランと出会ったエリンは、リランを救いたい一心で必死に行動し、やがて彼らを操る術〈奏者の技〉を見つけてしまう。

決して人に馴れることのない孤高の獣〈王獣〉と、それでも心を通わせようと格闘する少女の姿を描いた長編ファンタジーです。

(2年・女子)

「ビブリオバトル」を知っていますか？

お気に入りの本を持ち寄って魅力を5分間で紹介し合い、観戦者の投票によって一番読みたい本(チャンプ本)を決める書評ゲームです。詳細は普及委員会による公式ウェブサイト

(<http://www.bibliobattle.jp/>)をご覧ください。

「第7回ビブリオバトル福島県大会地区予選」が10月2日(土)にいわき市文化センターにて開催されます。上位者は県大会に推薦されます。大会の詳細についての問い合わせや出場希望は図書館まで。

裏面は新着図書案内です

